

千鳥の丘に



ワールドカップから思うこと

校長 山岸 英紀

「日本には『来た時よりも美しく』という言葉、美学があるので日本のサポーターの皆さんに染み付いているんじゃないかなと思います。」サッカー日本代表の吉田麻也選手が、「なぜ日本人サポーターはゴミを拾うのか」という海外メディアからの質問に答えた言葉です。先日幕を閉じたワールドカップでは、日本代表の健闘とともに、日本のサポーターが、ゴミを拾って会場をきれいにして帰る行動が各国から賞賛されました。その中で、私はこの吉田選手の「染み付いている」というコメントがとても心に残りました。実は、サポーターが試合後にごみを拾うことは、日本がワールドカップに初出場した1998年から行われており、これまでも何度か話題になっています。また、Jリーグでも以前から目にする光景です。日本人にとっては特別なことではなく、まさしく「染み付いている」のです。そのような心や行動が、競技とは別に世界各国から賞賛されることは、日本代表の活躍と同じようにうれしいことでした。

さて、学校は1学期の学習を終え、無事に夏休みを迎えることができます。保護者の皆様、地域の皆様には、様々な面から子供たちや学校に対するご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。4月に赴任して以来、私は千鳥っ子に「染み付いている」よさをたくさん見付けすることができました。縦割り活動では、上級生が下級生を上手にお世話しています。毎朝、校門や玄関で大きな声で挨拶をしてくれる人がいます。式や集会では、心もこもった大きな歌声が響きます。

日本のサポーターに「染み付いている」ゴミを拾って会場をきれいにする心や行動は、今、いくつもの国に広まっているそうです。千鳥っ子に「染み付いている」たくさんのよさもどんどん広まり、千鳥丘小学校がますますよくなってくれることを願っています。

◇暑い！暑い！！1学期の終盤でした◇

経験したことのない猛暑日の連続で、子供たちも教職員も汗を振り絞りながらの7月となりました。学校では、子供たちに対して、こまめな水分補給や保冷剤を活用することなどを繰り返し指導しました。また、エアコンのある図書室、会議室、コンピュータ室を各クラスで順に使いながら授業を行いました。休み時間には「外へ出ることを控えなさい」という指導をしなければならない日もありました。

一方では、暑さのおかげでプールがフル稼働でした。水泳練習はとてもはかどり、子供たちの泳力はずいぶん上がったのではないのでしょうか。3年生の指導に来てくださった体育協会の先生も、「みんなとても上手です。」と褒めてくださいました。

元気な千鳥っ子たちは、この暑さもしっかりと乗り切ってくれました。



◇「あったかハートいっぱい集会」を行いました◇

7月18日（火）、今学期2回目の全校集会を行いました。ボランティア・栽培委員会は、委員会で行っている「チョコボラ活動（ちょっとボランティア活動）」に関するクイズで取組を紹介し、全校のボランティアに対する意識を高めました。また、「人権の花」運動で育てるベゴニアの育て方も確認しました。

「チョコボラの木」が2学期もどんどん花を咲かせてくれることを願っています。

図書委員会は、サメにかまれ、障害をもったカメのお話「うみがめジェーンまたきてね」の紙芝居を上演しました。また、図書室のマナーなどについても、全校で確認する機会としました。



子供たちから、「一生懸命に花を育てて、いろいろな所にあげたい」、「好きな本をたくさん読みたい」、「ボランティア活動でみんなの役に立ち、自分たちの気持ちを温かくなる」などの感想があり、1学期のまとめの時期、やさしさや思いやりについて考えるよい機会になりました。両委員会の皆さんありがとうございました。

◇「人権の花」運動伝達式がありました◇

「人権の花」運動は、花を育てることを通して小さな命を大切にする優しさや思いやりの心を育てることを目的として毎年実施されています。7月19日（木）に、高岡人権擁護委員協議会の方々をはじめ、たくさんの方にご来校いただき、伝達式を行いました。体育館のステージいっぱいには並んだベゴニアは、「早くお世話をしてほしい」と心待ちにしているようでした。一人一鉢ずつ家に持ち帰り、夏休み期間中に大切に育てることになっています。そして、2学期には育てた花をみんなを持ち寄り、お世話になっている地域の方々や施設等に届けます。千鳥丘小学校区が子供たちの優しい気持ちで育てた人権の花でいっぱいになることを期待しています。



ご家庭でも、ぜひお子さんと一緒に取り組んでください。

◇いじめ防止基本方針を改訂しました◇

千鳥丘小学校のいじめ防止基本方針を改訂しました。万が一、いじめが起こったときには、指導後すぐに「解消」したと判断することなく、これまで以上に継続して子供たちの様子を見守り、一人一人が明るく学校生活を送れるよう努めていきます。

夏休みは子供同士の関わりが普段より少なくなりますが、SNSをはじめとしたインターネットを介したトラブルやいじめなどの問題が発生しやすくなります。お子さんの様子が少しおかしいと感じたら、些細なことでも遠慮なく学校にご相談ください。

なお、いじめ防止基本方針はホームページにも掲載いたします。

◇夏休みも見守りありがとうございます◇

夏休み中も保護者や地域の方々が、子供たちの生活や活動を見守ってくださいます。日中は、PTA保健体育委員会の方々がプールの監視を、また夜間は、PTA生活指導委員会や補導委員会の方々が地域の巡回パトロールをしてくださいます。多くの方々の支えで、千鳥っ子たちは安全に安心して充実した夏休みを過ごすことができると思います。どうぞよろしくお願いたします。

